

議員協議会の意見に対する方向性について

	意見対象部位	意見要旨	市の方向性	基本構想への反映案
1	4ページ 第2章 理想の都市	人間環境都市をわかりやすい 具体性のある言葉に変更して、 大人から子どもまでわかりやす い内容としてはどうか。	「人間環境都市」は、昭和48年 に人間環境都市宣言を議決して 以降、理想の都市像として引き 継いでいるものである。「人間環 境都市」の理念は、本市が誇る べき理念であり、宣言当時の市 民の思いを大事にし、市民にとつ てなじみが深いものとすべきと考 えている。 そのため、表現はそのままに、 周知と理解促進をいかに図って いくかが重要である。	現状維持を基本としつつも、わかりや すさの面で工夫ができないかを検討。
2	4ページ 第2章 理想の都市	人間環境都市のわかりやすい 表現として、「誰もが住みやす いまち」という形で表現を変えるか、 変えるのが難しいようなら、サブ タイトル的に加えてはどうか。		
3	5ページ 第5章 目標時期	時代の流れが速い中、基本構 想を10年で固定すべきではな い。途中で見直す場合もあること について、一文入れるべきではな いか。	社会情勢の大きな変化に対応す るためにも、見直す余地を残して おくことも必要かと考える。	第3章 基本構想の推進に一項目追加 3 社会情勢の変化に応じた見直し 市政を取り巻く環境に大きな変化が 生じた場合には、内容について見直す ことができるものとします。
4	6ページ 第7章 施策の大綱 第1節 自治体運営に関する取組 第1 市民によるまちづくりの推進	虐待防止は重要な課題であり、 DVに関する記述も基本構想の中 にしてはどうか。	具体的にDV防止等の記載につ いては、基本計画の中でしてい く。	<修正なし>
5	6ページ 第7章 施策の大綱 第1節 自治体運営に関する取組 第2 健全な行財政運営の推進	行政費用の抑制という表現につ いて、市民サービスの向上と 相反するので、行政費用の健全 化としてはどうか。	行政費用の抑制は、市民サー ビスの向上とセットで一貫して使 用している言葉であり、これまで の経緯も含めて、この表現のまま でいきたい。	<修正なし>

	意見対象部位	意見要旨	市の方向性	基本構想への反映案
6	6ページ 第7章 施策の大綱 第1節 自治体運営に関する取組 第2 健全な行財政運営の推進	基本構想の中に民間活用についての記載も必要なのではないか。	行政運営の効率化の表現の中には、民間活用も含まれている。	<修正なし>
7	7ページ 第7章 施策の大綱 第2節 5つのまちづくりの目標に関する取組 第1 共に支え合い健やかに暮らすまち	虐待防止は重要な課題であり、児童虐待に関する記述も基本構想の中にしてはどうか。	基本構想の「全ての子どもが心身ともに健やかに」の表現の中には、虐待防止も含んでおり、具体的な虐待防止の記載は基本計画の中でしていく。	<修正なし>
8	8ページ 第7章 施策の大綱 第2節 5つのまちづくりの目標に関する取組 第2 明日を拓く力みなぎる産業のまち	商店街づくりは、市が単独で行えるものではなく、商業者と協同で行なっていく必要があり、「商業者とともに」といった表現を追加してはどうか。	意見のとおりであり、表現の修正についても検討したい。	修正案について検討中
9	8ページ 第7章 施策の大綱 第2節 5つのまちづくりの目標に関する取組 第2 明日を拓く力みなぎる産業のまち	観光や雇用において、「地場活用」を意識した表現としてはどうか。	意見のとおりであり、表現の修正についても検討したい。	修正案について検討中
10	8ページ 第7章 施策の大綱 第2節 5つのまちづくりの目標に関する取組 第3 学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち	スポーツと観光を連携した推進を図ることを構想上に明記してはどうか。	スポーツと観光の連携については、現在も行っているところであり、そのことに触れることも検討したい。	修正案について検討中
11	9ページ 第7章 施策の大綱 第2節 5つのまちづくりの目標に関する取組 第4 自然と環境にやさしいまち	内容が現行の基本構想とほとんど変更がない印象を受けるが、10年先に目指す姿としてそれで良いのか。	自然環境においては、今まで先人から引き継いできたものを未来に手渡していくことを目的としており、変わらないことが求められるものと考えている。	<修正なし>